

# 中学校給食スクールランチ あたたかい献立の提供に向けて

令和5年10月  
東久留米市教育委員会学務課

東久留米市教育委員会では、中学校給食スクールランチの内容の充実を目指し、個別容器を用いた「あたたかい献立」の導入の検討を行っています。

想定する数々の課題に対し、様々なテストや検証を行っていますので、今号ではそれらを抜粋してお知らせします。



個別容器の保温力は？  
あたたかく食べられるの？

個別容器の大きさは？  
どれくらいの分量？

コンテナの重さは？  
持ちやすさや運びやすさは？

調理場から運ぶ時に  
蓄熱材は必要？

個別容器分コンテナが  
増えるけど、トラックの  
中で荷崩れしない？

もしコンテナを落として  
しまったら、こぼれて  
しまわない？

増えたコンテナを配膳室の棚や  
教室の配膳台に置くことができる？



## ◆検討したこと わかったこと

- ・テストで野菜スープを食べてみたところ、温度は60℃ほどで、十分あたたかく食べることができました
- ・蓄熱材の有無で温度は変わらず、食べた時の感じ方にも大きな違いはありませんでした
- ・容器の容量は、180ml（右上の写真 右側）だとコンテナのサイズや調理場のスペースに問題がありました  
また、テストでは160ml（右上の写真 左側）でも、量として十分との意見が多くありました
- ・コンテナのひとつの重さは5kgほどで、ごはんなどのコンテナ（約10kg）より軽く、また一回り小さくて持ちやすい形なので、運びやすいです  
階段での持ち運びも支障ありませんでした
- ・コンテナを落としてしまった時の検証として、頭の高さから落としてみましたが、蓋の空気穴から少量漏れる程度で、こぼれることはありませんでした
- ・配膳室の棚や教室の配膳台に、ひとクラス分のセットを置くことができました
- ・トラックでの配送は、カゴ台車を使って荷台内での荷崩れを防ぎます



◆ 今後は、調理場での盛り付け時の温度保持の方法など、さらに検討していきます



富田市長

皆さんに、毎日、安定して届けるためには、調理場の改修なども必要になるため、準備にどうしても時間がかかります。2025（令和7）年度の夏休み明けの導入を目指して頑張っています。  
2、3年生の皆さん、間に合わすことができず申し訳ありません。

※今後も、検討状況を適宜お知らせしていきます。